Ⅴ　実技

はじめに

実技は法令で1.5時間の教育となっているので動画を参考に繰り返し行い
1.5時間の教育を行ってください。
また、安全には十分配慮し宙吊りの際は2名以上にて行ってください。
宙吊りの装置は倒れない安全なもので行ってください。

準備

フルハーネス型安全帯
作業できる服装とヘルメット
安全帯の取り付けが練習をできる装置
安全帯でぶら下がれる装置
足掛け補助具

①墜落制止用器具のフルハーネスの装着方法

説明書に従い順番通り

②墜落制止用器具のランヤードの取付け設備等への取付け方法

足場への取り付になるべく高い箇所にかける
親綱の設置。
親綱への取り付け。

③墜落による労働災害防止のための措置

宙吊り体感。
声を出して救助要請。
　助けを求める。
　頭部が下になっている場合は頭部を上にするよう姿勢を保持する。
　腰に装備した道具類を安全に取り外す。
　自力脱出ができるかどうか判断する。
　足の上げ下げをして血の流れをよくする。
　不可能な場合は足掛け補助具を装備し救助を待つ。

④墜落制止用器具の点検及び整備の方法

説明書の通り